

新型インフルエンザの影響による国内修学旅行の中止又は延期の状況等に関する調査結果

平成21年7月21日
文部科学省児童生徒課

1. 調査内容・方法

1 調査対象

公立小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校

2 調査方法

各都道府県・各指定都市教育委員会(65教育委員会)

※6月30日現在で各都道府県・各指定都市教育委員会が把握している状況。

調査Ⅱにおける市区町村教育委員会(指定都市教育委員会を除く)の状況は、都道府県教育委員会が照会を行った上で、その結果を取りまとめたもの。

3 調査内容概要

調査Ⅰ

(1) 国内修学旅行実施状況

- ・5、6月中(出発時)の実施学校数のうち、「予定どおり実施」「延期(再実施済みを含む)」「取り止め後の扱いを検討中」「中止を決定」の学校数

(2) 国内修学旅行を延期又は中止した場合のキャンセル料等の発生状況等

- ・キャンセル料等の発生状況等
- ・キャンセル料等が発生した場合の「保護者負担」、「自治体負担」等の状況

(3) キャンセル料等の発生状況等についての具体的状況

調査Ⅱ

(4) キャンセル料等を自治体負担とした場合の状況

- ・キャンセル料等を自治体負担とした自治体数
- ・「臨時交付金」を申請した自治体数及び金額、「臨時交付金」以外で手当てした自治体数及び金額

(5) キャンセル料等を自治体負担とした場合の具体的状況

(6) 「臨時交付金」の申請を行わなかった場合の理由

4 調査時期

平成21年6月30日現在の状況を調査

2. 結果概要

(1) 国内修学旅行実施状況の概要(小・中・高・中等教育学校及び特別支援学校合計)

① 「5、6月中(出発時)の実施学校数」(実施状況判明分) 14,801校

※以下()内は「5、6月(出発時)の実施学校数」を分母とした場合の割合

「予定どおり実施」	11,521校	(77.8%)
「延期(再実施済みを含む)」	3,250校	(22.0%)
「取り止め後の扱いを検討中」	25校	(0.2%)
「中止を決定」	5校	(0.0%)

注)「延期(再実施済みを含む)」には、予定どおりの日程で実施したが旅行先等を変更して実施した場合を含む。

② 延期した学校数中 3,252校

※以下()内は延期した学校数を分母とした場合の割合

「キャンセル料等が発生した」	363校	(11.2%)
「キャンセル料等が発生しなかった」	1,732校	(53.3%)
「調整中など」	1,157校	(35.6%)

注) 延期した学校数には、取り止め後の扱いを検討中の学校2校を含む。

③ 延期した学校のうちキャンセル料等が発生した学校数中 363校

※以下()内は延期した学校のうちキャンセル料等が発生した学校数を分母とした場合の割合

「保護者負担」	59校	(16.3%)
「自治体負担」	178校	(49.0%)
「調整中」	126校	(34.7%)

④ 中止した学校数中 5校

※以下()内は中止した学校数を分母とした場合の割合

「キャンセル料等が発生した」	2校	(40.0%)
「キャンセル料等が発生しなかった」	3校	(60.0%)
「調整中など」	0校	(—)

⑤ 中止した学校のうちキャンセル料等が発生した学校数中 2校

※以下()内は中止した学校のうちキャンセル料等が発生した学校数を分母とした場合の割合

「保護者負担」	1校	(50.0%)
「自治体負担」	0校	(—)
「調整中」	1校	(50.0%)

(2) 学校種別の状況(小・中・高等学校及び特別支援学校)

① 延期の状況

※以下()内は学校種ごと「5、6月(出発時)の実施学校数」を分母とした場合の割合

「小学校」	1,472校	(17.5%)
「中学校」	1,571校	(28.2%)
「高等学校」	49校	(14.6%)
「特別支援学校」	157校	(33.1%)

② 延期によりキャンセル料等が発生した状況

※以下()内は学校種ごと延期した学校数を分母とした場合の割合

「小学校」	54校	(3.7%)
「中学校」	249校	(15.8%)
「高等学校」	9校	(17.6%)
「特別支援学校」	51校	(32.5%)

③ 延期によりキャンセル料等が発生した場合の負担状況

※以下()内は学校種ごと延期によりキャンセル料等が発生した学校数を分母とした場合の割合

- ・キャンセル料等が発生した小学校 54校
 - 「保護者負担」 21校 (38.9%)
 - 「自治体負担」 14校 (25.9%)
 - 「調整中など」 19校 (35.2%)
- ・キャンセル料等が発生した中学校 249校
 - 「保護者負担」 24校 (9.6%)
 - 「自治体負担」 151校 (60.6%)
 - 「調整中など」 74校 (29.7%)
- ・キャンセル料等が発生した高等学校 9校
 - 「保護者負担」 3校 (33.3%)
 - 「自治体負担」 2校 (22.2%)
 - 「調整中など」 4校 (44.4%)
- ・キャンセル料等が発生した特別支援学校 51校
 - 「保護者負担」 11校 (21.6%)
 - 「自治体負担」 11校 (21.6%)
 - 「調整中など」 29校 (56.9%)

(3) ブロック別の状況(小・中・高・中等教育学校及び特別支援学校)

①北海道・東北ブロック

(北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、札幌市、仙台市)

「予定どおり実施」	2, 599校	(97.3%)
「延期(再実施済みを含む)」	72校	(2.7%)
「取り止め後の扱いを検討中」	0校	(0.0%)
「中止を決定」	0校	(0.0%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	25校	

②関東ブロック

(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、)

「予定どおり実施」	2, 969校	(75.3%)
「延期(再実施済みを含む)」	967校	(24.5%)
「取り止め後の扱いを検討中」	6校	(0.2%)
「中止を決定」	0校	(0.0%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	175校	

③北信越ブロック

(新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、新潟市)

「予定どおり実施」	560校	(85.5%)
「延期(再実施済みを含む)」	92校	(14.0%)
「取り止め後の扱いを検討中」	1校	(0.2%)
「中止を決定」	2校	(0.3%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	7校	

④東海ブロック

(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、静岡市、浜松市、名古屋市)

「予定どおり実施」	1, 186校	(66.9%)
「延期(再実施済みを含む)」	585校	(33.0%)
「取り止め後の扱いを検討中」	0校	(0.0%)
「中止を決定」	1校	(0.1%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	45校	

⑤近畿ブロック

(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、堺市、神戸市)

「予定どおり実施」	1, 506校	(65.7%)
「延期(再実施済みを含む)」	786校	(34.3%)
「取り止め後の扱いを検討中」	1校	(0.0%)
「中止を決定」	0校	(0.0%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	75校	

⑥中国ブロック

(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市)

「予定どおり実施」	832校	(71.7%)
「延期(再実施済みを含む)」	310校	(26.7%)
「取り止め後の扱いを検討中」	17校	(1.5%)
「中止を決定」	2校	(0.2%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	18校	

⑦四国ブロック

(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

「予定どおり実施」	585校	(64.4%)
「延期(再実施済みを含む)」	323校	(35.6%)
「取り止め後の扱いを検討中」	0校	(0.0%)
「中止を決定」	0校	(0.0%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	1校	

⑧九州ブロック

(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、福岡市、北九州市)

「予定どおり実施」	1,284校	(91.8%)
「延期(再実施済みを含む)」	115校	(8.2%)
「取り止め後の扱いを検討中」	0校	(0.0%)
「中止を決定」	0校	(0.0%)
「延期によりキャンセル料等が発生」	17校	

(4) キャンセル料等の発生状況等についての具体的状況(主なもの)

①キャンセル料等の「等」に含まれる具体的項目

- ・旅行業者から請求されたキャンセル料
- ・時期や旅行先を変更することに伴い旅行業者に支払う事務手数料等
- ・時期や旅行先を変更することに伴う宿泊料等の差額
- ・航空運賃早割取消料等
- ・JR運賃等の払戻金等
- ・払戻し対象外となった見学科、入場料、体験活動費等
- ・手荷物の運搬料(宅配便)等

②キャンセル料等が発生しなかった理由

- ・同じ旅行先で同じ宿泊施設を利用するという条件でキャンセル料が請求されなかった。
- ・中止ではなく延期の場合、キャンセル料が請求されなかった。
- ・1か月前に延期を決定したため、キャンセル料が発生しなかった。

- ・学校独自の判断ではなく、教育委員会等の要請に基づく延期である場合、キャンセル料が発生しなかった。
- ・臨時休業に伴う延期の場合、キャンセル料が発生しなかった。

③修学旅行の延期を決定した学校や取止め後の扱いを検討中の学校において、検討に際して再実施の制約となった事項について

- ・極力追加料金が発生しないように日程や旅行先を調整すること。
- ・大規模校において、時期を変更することで必要な宿泊施設を確保できるかどうかの問題となった。
- ・今後、新型インフルエンザによる修学旅行の延期等に伴い発生するキャンセル料等を誰が負担するか。
- ・年間計画や授業計画の見直しが必要となった。(泊数の短縮や夏休み中の実施なども含めて見直した。)
- ・再実施に伴う追加料金を誰が負担するか。
- ・学校が希望する実施時期(秋)で再実施が難しかったため、1学期中に再実施することとしたこと。

(5) キャンセル料等を自治体負担とした場合の状況

- ①キャンセル料等を負担した自治体数・金額 118自治体、173,952,320円
- ②「臨時交付金」を申請した自治体数・金額 55自治体、128,598,893円
- ③「臨時交付金」以外で手当した自治体数・金額 63自治体、45,353,427円

注) 自治体には都道府県、指定都市、市区町村をすべて含む。

(6) キャンセル料等を自治体負担とした場合の具体的状況(主なもの)

- ①キャンセル料等について、どの範囲まで負担することとしたか。
 - ・旅行業者から請求されたキャンセル料
 - ・時期や旅行先を変更することに伴い旅行業者に支払う事務手数料等
 - ・時期や旅行先を変更することに伴う宿泊料等の差額
 - ・航空運賃早割取消料等
 - ・JR運賃等の払戻金等
 - ・払戻し対象外となった見学科、入場料等
 - ・手荷物の運搬料(宅配便)等
- ②「臨時交付金」を申請しなかった理由(主なもの)
 - ・金額が少額のため。
 - ・規定予算内での対応が可能であったため。
 - ・「臨時交付金」の使途が他に決まっていたため。
 - ・財政部局と事前協議したが認められなかったため。

○新型コロナウイルスの影響による国内修学旅行の中止又は延期の状況等に関する調査結果

【合計】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した						キャンセル料等が発生しなかった		調整中など			
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	11,521	77.8%	3,250	22.0%	25	0.2%	5	0.0%	14,801	延期(A)	363	11.2%	59	16.3%	178	49.0%	126	34.7%	1,732	53.3%	1,157	35.6%
										中止(B)	2	40.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	3	60.0%	0	0.0%

【小学校】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した						キャンセル料等が発生しなかった		調整中など			
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
小学校	6,937	82.4%	1,472	17.5%	9	0.1%	0	0.0%	8,418	延期(A)	54	3.7%	21	38.9%	14	25.9%	19	35.2%	956	64.9%	462	31.4%
										中止(B)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0.0%	0	-

【中学校】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した						キャンセル料等が発生しなかった		調整中など			
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
中学校	3,990	71.6%	1,571	28.2%	10	0.2%	0	0.0%	5,571	延期(A)	249	15.8%	24	9.6%	151	60.6%	74	29.7%	674	42.9%	648	41.2%
										中止(B)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	0.0%	0	-

【高等学校】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した						キャンセル料等が発生しなかった		調整中など			
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
高等学校	284	84.5%	49	14.6%	2	0.6%	1	0.3%	336	延期(A)	9	17.6%	3	33.3%	2	22.2%	4	44.4%	17	33.3%	25	49.0%
										中止(B)	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%

【中等教育学校】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した						キャンセル料等が発生しなかった		調整中など			
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
中等教育学校	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	延期(A)	0	0.0%	0	-	0	-	0	-	1	100.0%	0	0.0%
										中止(B)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-

【特別支援学校】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した						キャンセル料等が発生しなかった		調整中など			
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
特別支援学校	310	65.3%	157	33.1%	4	0.8%	4	0.8%	475	延期(A)	51	32.5%	11	21.6%	11	21.6%	29	56.9%	84	53.5%	22	14.0%
										中止(B)	1	25.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	13.6%	0	0.0%

○新型コロナウイルスの影響による国内修学旅行の中止又は延期の状況等に関する調査結果(ブロック別)

【北海道・東北ブロック】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した			キャンセル料等が発生しなかった				調整中など				
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	2,599	97.3%	72	2.7%	0	0.0%	0	0.0%	2,671	延期(A)	25	34.7%	5	20.0%	8	32.0%	12	48.0%	0	0.0%	1	1.4%
										中止(B)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		

【関東ブロック】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した			キャンセル料等が発生しなかった				調整中など				
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	2,969	75.3%	967	24.5%	6	0.2%	0	0.0%	3,942	延期(A)	175	18.1%	30	17.1%	84	48.0%	61	34.9%	297	30.7%	497	51.4%
										中止(B)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		

【北信越ブロック】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した			キャンセル料等が発生しなかった				調整中など				
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	560	85.5%	92	14.0%	1	0.2%	2	0.3%	655	延期(A)	7	7.6%	2	28.6%	2	28.6%	3	42.9%	82	89.1%	3	3.3%
										中止(B)	2	100.0%	1	50.0%	0	0.0%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%

【東海ブロック】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した			キャンセル料等が発生しなかった				調整中など				
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	1,186	66.9%	585	33.0%	0	0.0%	1	0.1%	1,772	延期(A)	45	7.7%	16	35.6%	12	26.7%	17	37.8%	435	74.4%	26	4.4%
										中止(B)	0	0.0%	0	-	0	-	0	-	1	100.0%	0	0.0%

【近畿ブロック】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した			キャンセル料等が発生しなかった				調整中など				
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	1,506	65.7%	786	34.3%	1	0.0%	0	0.0%	2,293	延期(A)	75	9.5%	1	1.3%	55	73.3%	19	25.3%	395	50.3%	316	40.2%
										中止(B)	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		

【中国ブロック】

	設問1									設問2												
	予定どおり実施		延期(A) (再実施済みを含む)		取り止め後の扱いを検討中		中止を決定(B)		合計	延期・中止の別	キャンセル料等が発生した			キャンセル料等が発生しなかった				調整中など				
	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)		(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)	(校数)	(割合)		
合計	832	71.7%	310	26.7%	17	1.5%	2	0.2%	1,161	延期(A)	18	5.8%	1	5.6%	7	38.9%	10	55.6%	289	93.2%	3	1.0%
										中止(B)	0	0.0%	0	-	0	-	0	-	2	100.0%	0	0.0%

平成21年7月21日

文部科学省児童生徒課

新型インフルエンザの影響による国内修学旅行の中止又は延期
等の状況調査について（結果の概要）

○調査内容・方法

- ・ 6月30日（火）時点で、都道府県・指定都市教育委員会が把握している状況を調査

（公立小・中・高等学校・中等教育学校及び特別支援学校）

○調査結果の概要

- ① 5、6月の実施学校数14,801校中、《特475》
 - 「予定どおり実施」 11,521校(77.8%) 《特310》
 - 「延期(再実施済みを含む)」 3,250校(22.0%) 《特157》
 - 「取止め後の扱いを検討中」 25校(0.2%) 《特4》
 - 「中止を決定」 5校(0.0%) 《特4》
- ② 延期した学校等（3,252校）中、《特157》
 - 「キャンセル料等が発生した」 363校(11.2%) 《特51》
 - 「キャンセル料等が発生しなかった」 1,732校(53.3%) 《特84》
 - 「調整中など」 1,157校(35.6%) 《特22》
 - ・ キャンセル料等が発生した学校（363校）中、《特51》
 - 「保護者負担」 59校(16.3%) 《特11》
 - 「自治体負担」 178校(49.0%) 《特11》
 - 「調整中」 126校(34.7%) 《特29》
- ③ 中止した学校（5校）中、《特4》
 - 「キャンセル料等が発生した」 2校(40.0%) 《特1》
 - 「キャンセル料等が発生しなかった」 3校(60.0%) 《特3》
 - ・ キャンセル料等が発生した学校（2校）中、《特1》
 - 「保護者負担」 1校(50.0%) 《特1》
 - 「調整中」 1校(50.0%) 《特0》

※《特》は特別支援学校（内数）。

④ キャンセル料等を自治体負担とした場合の状況

・キャンセル料等を負担した自治体数・金額

118自治体、173,952,320円

・「臨時交付金」を申請した自治体数・金額

55自治体、128,598,893円

・「臨時交付金」以外で手当した自治体数・金額

63自治体、45,353,427円

新型インフルエンザの影響による国内修学旅行の中止又は延期等の状況調査結果を受けた今後の対応について

1. 修学旅行の再実施に向けて検討すべき事項

- 今後、新型インフルエンザによる修学旅行の延期等に伴いキャンセル料等が発生する場合、誰が負担するか。(政府全体)

- 修学旅行の再実施に伴い追加料金が発生する場合、誰が負担するか。(政府全体)

- 大規模校において、実施時期を変更することに伴い必要な宿泊施設を確保できるかどうかの問題となる場合があること。

- 極力追加料金が発生しないように、日程や旅行先等を調整する必要があること。

- 学校の年間計画や授業計画の見直しが必要な場合があること。

- 学校の希望する実施時期での再実施が難しい場合があること。

2. 関係団体に対する当プロジェクトチームへの参画要請について